

防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築に関する協定

町長の手嶋です。

B&G 財団様には、日頃より、北栄町の発展のため、ご尽力・ご協力をいただいておりますこと、お礼申し上げます。また、この度は、防災倉庫や機材を整備していただきました。重ねて、お礼申し上げます。

さて、先ほど「防災拠点の設置、そして災害時の相互支援体制の構築」についての協定を結ぶ運びとなりました。菅原理事長様には、大変お忙しいところ、ご出席いただきありがとうございます。

平成 28 年 10 月に起きた鳥取県中部地震の時には、本町も大変多くの個所で被災しました。その時に痛感させられたのが、初期対応の重要性でした。まず、町全体の被害状況を素早く把握することです。これには、この度の整備でドローンが活用できるようになりました。また、車で行けないようなところでもバイクで行ったり、倒木などがあれば、重機などで撤去したりすることも可能です。

この度の整備で、災害に対する備えを充実させ、強化することができました。人材も整備されました。現在 68 人が教育を受け、そのうち、女性が 14 人です。災害の未然防止と被害の軽減ができるようになったと思います。

さらにこの度の協定により、災害時における物的・人的の支援体制も確認できました。本当にこころ強く思います。

本日の協定を機に、B&G 財団様と連携し、地域住民の安心・安全な暮らしが確保できるよう祈念し、ご挨拶いたします。

令和 5 年 3 月 1 日

北栄町長 手嶋俊樹